

市会第一党の役割担い

市民の目線で 期待に応える

自由民主党京都市会議員団団長 井上 与一郎

四月八日に執行された統一地方選挙において当選を果たしたなか、二十三人の議員が自由民主党京都市会議員団を結成し、市会第一党の立場を再び確保することができました。

た。私たちは、常に市民の目線に立って、安心・安全で活力ある京都の実現を目指して、議員団一丸となり、更に一層努力して参りますこととお誓い申し上げます。

現在、地方分権の時代を迎え、地方議会の担う役割は、一層重いものになっております。しかしながら、厳しい批判もいただいていることも事実であります。地方議会が行政の監視機関としての役割をも果たすため、徹底した審議を尽くし、行政と良い意味での緊張関係を保持していきたいと考えております。

市会議員は市民の皆様にとって最も身近な存在として、皆様の悩みや苦しみ、痛み、また地域社会の問題点も認識し、市会においてしっかりと議論して参ります。また、議員団においても政策研究に励み、審議能力、政策立案能力を高め、皆様のお声が本市行政に反映するように、積極的に活動を展開し、皆様の期待に応えていきたいと心を新たに決意しております。

今期も「議員団ニュース」を発行し、私たちの考えを述べ、皆様からのご叱正を承りたいと思っております。今後とも何とぞよろしくお願いいたします。



市会本会議場に勢ぞろいした自民党市会議員団(5月9日)

自民党市議団

後方5列目右から

西脇尚一 (下京区)

ムクダ知雄 (南区)

高橋泰一朗 (伏見区)

井上与一郎 (右京区)

田中セツ子 (南区)

まきのわたる (左京区)

内海貴夫 (東山区)

4列目右から
富 さくお (山科区)

繁 隆夫 (伏見区)

かとう盛司 (中京区)

小林正明 (北区)

橋村芳和 (伏見区)

加地 浩 (北区)

大西 均 (左京区)

3列目右から
中村三之助 (上京区)

田中英之 (右京区)

津田大三 (中京区)

寺田かずひる (上京区)

2列目右から
山本恵一 (北区)

田中明秀 (西京区)

吉井あきら (山科区)

西村義直 (西京区)

1列目
山元あき (右京区)

自由民主党 京都市会 議員団ニュース



平成19年(2007)7月1日発行

■発行人/井上与一郎 ■編集長/寺田かずひろ
〒604-8571 京都市中京区河原町御池
TEL.075(222)3718~23 FAX.075(257)3091
http://jimin-kyoto.jp/

No.19

京都市政のリーダーシップ!

平成十九年五月市会定例会におきまして、先輩・同僚議員の皆様のご推挙をいただき、歴史と伝統ある第七十三代京都市会議長に就任させていただきました。誠に光栄であり、その重責に身の引き締まる思いです。

地方分権の面では、本年四月一日から、地方分権改革推進法が施行され、更なる地方分権改革に向けた新たな一歩が踏み出される中で、住民の代表である地方議会は、これまで以上に行政に対する監視機能の強化や政策形成能力の向上を図るとも

市民の思いに寄り添う市会に

市会議長 内海貴夫



議員席から議長席を望む

に、議会の権限強化にも着実に取り組まなければなりません。私は、これまで、先輩の議長のもとで進められてきた「市民に開かれた市会」、「魅力あふれる市会」づくりを更に推進す

るため、市民の皆様の見解や声を謙虚に聞き、市民の思いにしっかりと寄り添う市会を目指し努力を重ねてまいり所存です。今後とも、自

民党京都市議員団をはじめとする市会議員とともに全力で頑張つてまいり覚悟ですので、皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京の景観しつかり継承

万全の体制で臨む

まず市民の理解と協力

井上与一郎議員 (右京区)

(新景観政策の実施・推進に向けての取り組み)

井上与一郎議員 (質問) 千二

百年の悠久の歴史と豊かな自然により育まれてきたこの美しい京都の景観を、五十年、百年先の世代まで継承していくためには、現代に生きる市民や事業者の皆さんの理解と協力が不可欠であり、八項目にわたる市の決議事項にも全力で取り組み、九月一日から実施されるこ

の政策の推進に当たっては万全の体制で臨む必要があります。新景観政策の実施及び推進に向けての取り組みについてお聞かせください。

榎本頼兼市長 (答弁) 新景観

政策については、四月には景観行政部門に局長級の景観創生監の創設を始め、審査・指導体制の強化と組織再編を行い、さらに七月一日に、新たに民間経験のある優秀な建築職を十名程度採用します。新景観政策に係るデザイン基準は、多くのご意見を踏まえて、優れた提案を受け



鴨川から望む美しい京都の景観も悠久の歴史とともに継承したい

入れる「進化するデザイン基準」とし、その運用に当たっては、高度な審査能力が要求されることから、しっかりと研修を行い、

市民の皆様への期待に応えられるよう職員の資質向上を図って参ります。

また、既存の分譲マンションにお住まいの方々への支援策である良質なストックとしての維持保全・建て替えに向けたアドバイザー派遣制度は、七月には

先行して実施して参りたいと考えております。これら他、先の市会における決議を重く受け止め、これをすべて速やかに実行に移すべく、全庁挙げて取り組んでいるところであり、また、先の市会での議決後、提出

される建築計画につきまして、いわゆる駆け込み建築とならないよう指導しております。

京阪の乗り入れ 太秦天神川駅迄

(京阪京津線車両の太秦天神川駅までの乗り入れ延長と太秦

天神川駅開業に伴う市バス路線の整備)

井上与一郎議員 (質問) 来年一月、地下鉄東西線が太秦天神川まで延伸する運びとなりましたが、現在、京阪京津線車両は京都市役所前まで乗り入れ、折り返し運転を行っており、烏丸御

高齢者福祉の充実

(北部山間地域における高齢者福祉への支援)

井上与一郎議員 (質問) 京都

市域に六十五歳以上の人口割合が50%以上を占める「限界集落」が京北地域も含め、北部山間に八集落あり、非常に深刻な問題です。北部地域が長年培ってきた相互扶助による地域生活の安全システムが成りたたなくなつた場合、高齢者が安心して老後が暮らせる総合的な福祉の支援が不可欠ですが、市長のご所見をお聞きます。

榎本頼兼市長 (答弁) 本市では、これまでから山間地域にお



北部山間地域の集落(柏)

域密着型サービスの拠点整備などを行つて参りました。地域住民の皆様へのニーズを的確に把握し、住み慣れた地域で尊厳を持って暮らしていただけるよう、地域密着型サービスの基盤整備や、様々な居宅サービスの更なる充実、健康づくりや介護予防などの事業に鋭意取り組んで参ります。

池駅や二条駅まで行かれる乗客は、乗換えせざるを得ず、大変不便を強いられております。この際、京阪電鉄と協議され、京阪京津線車両の太秦天神川駅までの乗り入れを実現されてはいいかがでしょうか。また、右京区の北部と南部を結ぶバス路線の整備をどのようにされますか。市長のご所見をお聞かせください。

榎本頼兼市長 (答弁) これまで、京津線車両の乗り入れ延長については、電力設備の増強や、京阪電鉄への車両使用料の負担増等の課題がありました。この度の地下鉄延伸をきっかけに何とか実現したいという思いで、京阪電鉄と前向きに検討を重ねており、今後、諸課題の解決等の協議を進め、延伸開通と同時に、浜大津駅から太秦天神川駅までの直通運転を実現して参る所存です。

市バス路線の整備については、交通局において、各部署が連携した「市バス路線再編検討委員会」を設置し、右京区を運行するバス路線を中心に検討を進めており、再編の実施時期につきましては平成二十年一月の地下鉄開通時に一体的に行います。また再編に当たっては、太秦天神川駅や右京区総合庁舎等の新しい拠点へ便利にお越しいただけるよう、駅周辺を運行している既存路線のバスターミナルへの乗り入れと右京区の南北を結ぶ新たな路線の開設を重点に、地元の皆様のを望を十分に踏まえて参ります。

井上与一郎議員の質問項目

- ・新景観政策の実施・推進に向けての取り組み
- ・府の高校修学援助事業の京都市民への適用
- ・京阪京津線車両の太秦天神川駅までの乗り入れ延長
- ・太秦天神川駅開業に伴う市バス路線の整備
- ・京北地域等における林業振興支援策
- ・北部山間地域における高齢者福祉への支援
- ・今後の公園整備の在り方

代表質問

5月 市会

五月定例会市会代表質問は五月二十八日に行なわれ、自由民主党京都市議員団から井上与一郎（右京区）、橋村芳和（伏見区）両議員が質問しました。

不祥事根絶へ厳格な対応

要因の解消へ一層取り組み

職員の行動面にも変化が現れてきておりますが、現時点においては、「不祥事続発の要因をすべて解消したとまでは言えない」のも否定できず、今後、仕組みを厳格に運用するとともに、問題事象を早期に把握し、早期解決するための取り組みを充実していくことが必要です。改めて、不祥事根絶に向けた市長の決意と、今後の取り組みの進め方についてお聞かせください。

（京都市職員の不祥事根絶のための取り組み）

橋村芳和議員（質問）不祥事の根絶に向けて不転の決意で取り組んでこられた結果、その仕組みが構築されただけでなく、



不祥事根絶の決意を述べる橋村市長

ち残る十項目の着実な推進、既に実施している項目について厳格かつ継続的な運用、更には研修の充実などの

公務員倫理を徹底するための新たな対策について、改革の手綱を一層引き締め、緊張感を持って取り組んでまいります。また、職員の不祥事の防止や早期発見、早期解決のため、現在行政内部に設置している公益通報窓口に加え、本年秋を目途に行政外部にも法律の専門家等による通報窓口を設置することと致します。

橋本頼兼市長（答弁）昨年八月に策定した「市民の信頼回復と再生のための抜本改革大綱」を今日に至るまで全庁挙げて抜本的・構造的改革を断行した結果、不祥事を抑止する仕組みは着実に整いつつありますが、現時点では長年の「うみ」のすべてを出し切ったとは言えず、大綱に掲げた五十八の改革策のうち

信頼される市政の実現に向けて

（公正な職務執行の確保に関する条例）

橋村芳和議員（質問）この条例の制定を通して、公正な職務の執行を確保し、市民に信頼される市政運営の実現に向けて取り組んでいくことについての、市長の決意をお聞かせください。

橋本頼兼市長（答弁）この条



「子どもを共に育む京都市民憲章」の具現化へ（市内小学校で）

例は職員が職務に関し受けた要望等をすべて記録し、その概要を公表することにより、職務執行の透明性を高めるとともに、不正な要望等に対しては、組織を挙げて毅然と対応するための仕組みを整えることにより、市民の皆様から信頼される市政運営を行うことを目的としております。この条例を適正に運用し、かつ実効あるものとするため、今後、具体的な運用のためのガイドラインを明確にしたうえで、職員研修を十分に行うことにより、職員一人ひとりにこの条例の趣旨を徹底して参ります。

橋村芳和議員の質問項目

- ・08年サミット外相会合の成功に向けた取り組み
- ・職員不祥事根絶のための取り組み
- ・条例制定を通じた公正な職務の執行の確保
- ・有料指定袋制導入によるごみ減量目標の達成見込み
- ・プラスチック分別収集の全世帯への拡大に向けた周知
- ・「子どもを共に育む京都市民憲章」の具体化
- ・学校運営協議会での取り組み
- ・源氏物語千年紀事業の取り組み

市民憲章どう推進

（子どもを共に育む京都市民憲章）

橋村芳和議員（質問）「子どもを共に育む京都市民憲章」を真の意味の市民憲章とするため、京都市総体としてのどのような推進体制を構築していくか、また市民とのパートナーシップを図りながら、「子育てと教育の先進都市」を目指す京都市に相応しく、憲章を具体化

していくための方策について、考えをお聞かせください。
上原任副市長（答弁）京都市総体としての体制づくりが必要であり、早急に全庁的な推進体制を構築し、子どもを育むための施策を積極的に進めて参ります。また、憲章を具体化する行動の輪を市民ぐるみで広げる方策としては、人づくり21世紀委員会など関係団体との連携の下、誰もが実践できる行動事例を紹介し、共有化するフォーラムの開催や、憲章を率先して推進、市民の規範となる個人・団体の取り組みの表彰を致します。

京都が持つ日本文化をアピール

（源氏物語千年紀事業）
橋村芳和議員（質問）平成二十年の源氏物語千年紀は、悠久

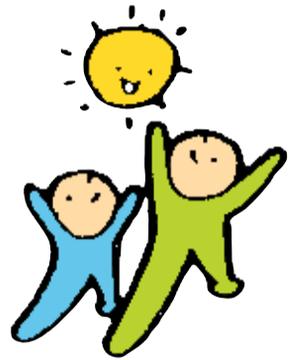
の歴史に育まれた京都がもつ日本文化の奥深さ、素晴らしさを広く国内外に発信・アピールする絶好の機会であり、今後どのように源氏物語千年紀事業に取り組んでいけるのか、市長の思いをお聞かせください。

橋本頼兼市長（答弁）「源氏物語千年紀委員会」と緊密に連携を取り、広域的な展開も図りつつ、本市も様々な独自事業を行っていくこととしております。具体的には、今年度はプレ事業として、市内各所の源氏物語ゆかりの地に説明板を設置するほか源氏物語をテーマとした観光局の誘致などを実施して参ります。また、平成二十年度には、さらに多彩な事業を展開し、日本はもとより世界において、日本文化に対する関心と評価を一層高めて参りたいと考えております。

きょうと青年政治大学校 第9期開校中!

詳しくは自民党京都府連HPをご覧ください
<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/jimin/>

自民党市会議員団23人



※()内の数字は当選回数

粗野だが卑ではない



北区(4) 小林正明

今春の統一地方選挙。激戦のなか四期目の当選をさせていただき感謝いたします。けれども、いざいざ姿勢で初志貫徹。「粗にして野だが卑ではない」人生を歩みます。

親孝行できる社会



北区(4) 加地 浩

おかげさまで四期目の当選をさせていただきました。親孝行のできる社会の実現を目指して全力で頑張ります。今後もご指導よろしくお願いたします。

市政をみんなの手で



北区(1) 山本恵一

皆様のおかげで初当選をさせて頂きました。『謙虚にして驕らず』の精神で、市民の代表者として信頼され、愛する京都の為新人らしく全力で頑張ります。

脱温暖化に向けて



上京区(3) 中村三之助

春の選挙の温かいご支援に心より感謝申し上げます。しかし、地球の温暖化の加速化は誠に困ったものです。脱温暖化に向けた待ったなしの取り組み。頑張ります。

「温故知新」を背に



上京区(2) 寺田かずひろ

皆様のおかげをもちまして國枝先生の議席を承継する事ができました。これからも「温故知新」の言葉を背にしつかり働きますのでよろしくお願いたします。

街に新しい活力を



左京区(5) まきのわたる

市は大変な財政難です。税だけに頼らず、税を補える財源を生み出す事が重要です。古き良きものを残し、新しい活力ある街づくりを目指し頑張ります。

良き京都を次代へ



左京区(4) 大西 均

激戦の中、雪辱を果たさせて頂き深謝致します。活動の基本を、子や孫に胸を張って渡せる街、人によさしい福祉の充実した街づくりに置き、努めて参ります。

市政改革の推進を



中京区(5) かとう盛司

五期目の当選をさせて頂きました。感謝と感激、初心を忘れず、市政改革の推進、不祥事の根絶、議会の機能強化等、市政の発展のため全力で頑張ります。

若さ・情熱・行動力



中京区(2) 津田大三

皆さまの温かいご支援により、二度目の当選をさせて頂きました。元気な京都創りや、次代を担う子ども達の笑顔の為、若さ・情熱・行動力で頑張ります。

全力で議長の職責



東山区(5) 内海貴夫

春の選挙の温かいご支援に感謝いたします。おかげさまで京都市会議長に就任いたしました。行政のチェック機関としての機能を強化するため全力を尽くして頑張ります。

知恵と意見活かし



山科区(7) 富きくお

七期目を迎え、初心忘れることなく新たな気持ちでスタート！市民の皆様のご目線に立ち、議会と行政が互いに知恵と意見を出し合える京都の街づくりに頑張ります。

「頑張ります」決意新たに!

山科から発展を



山科区(1) 吉井あきら

この度、多くの方々のお力で初当選させて頂き誠にありがとうございます。歴史ある山科、生まれ育った山科の為、全身全霊がんばってまいります。

常に貴方の目線で



下京区(10) 西脇尚一

競争と協調 接点を間違えと格差社会は広がります。社会協同意識をしつかり根づかせ皆が協力しながら快適な社会生活ができる「まちづくり」を目指します。

経験と実績生かし



南区(9) ムクダ知雄

過去を思い未来を願う現在を生きて三世を一体とした市政を推進してまいります。お与えいただいた経験と実績を生かし行政改革を強力に進めます。

安心と安全へ全力



南区(5) 田中セツ子

おかげ様で五期目の当選を果たすことができました。今後も市民の皆様のご要望をお聞きし、「安心・安全」の地域社会の実現に全力で取り組んでまいります。

活力ある街づくり



右京区(8) 井上与一郎

春の選挙ではご支援を賜わり、ありがとうございます。皆様が生きて暮らせる安心・安全な、そして活力ある京都市になるよう全力で取り組みます。

夢希望II 発言行動



右京区(3) 田中英之

夢や希望に満ちた右京区・京都市であり続けるために、市民の皆様と多く語り合い、次代を担う子供たちにしっかりと引き継げるよう発言し行動します。

強く・しなやかに



右京区(1) 山元あき

この度、初当選させて頂きました。皆様のご期待にそむかぬよう、「女は強く、しなやかに」を信条に、京都市議会の新しい力として全力で頑張ります。

信頼の絆を大切に



西京区(1) 田中明秀

北川明先生の後継者として、笑顔・健康・信頼の絆を大切に、京都は京都らしく日本の伝統・文化の発信地として愛される街づくりを目指してまいります。

あなたの声を力に



西京区(1) 西村義直

格別のご支援を賜わり初当選させて頂いたこと深謝致します。皆様から寄せられる声をしっかりと受け止め市政に反映できるように全力で取り組み、頑張ります。

日々是好日で奮闘



伏見区(9) 高橋泰一郎

政治は常に可能性を探求し、各々の負担に答えるべきであります。生きとし生けるものすべてが「日々是好日」とすし得るべく奮闘努力してまいります。

輝く京都の実現へ



伏見区(4) 繁 隆夫

市民の皆様が「京都に住んでよかった」「京都に住んで本当によかった」と実感頂けるまちづくり、「子供からお年寄りまで輝く京都」の実現に全力投球してまいります。

伏見から京の発展



伏見区(4) 橋村芳和

京都市民の五人に一人は伏見区民。伏見区の躍進なくして京都市の発展なし！ご期待を頂いた議席をしつかりお預かりさせて頂きまがんばります。